

【令和4年度 第1回町政懇談会】

開催日時 令和4年7月6日（水）午後6時30分～

開催場所 綱木生活改善センター

出席者 神田町長、野村総務課長、五十嵐まちづくり観光課長、波田野農林課長、阿部三川支所長、鈴木総務課長補佐、長谷川行政係長

参加者数 22人（綱木区12人・新谷区7人・古岐区3人（うち議員1人））

（青字：その後の対応・回答・調査等）

質問・意見の要旨	回答等の要旨
<p>◆人口減少により集落の維持が困難になってくる。人口減少を止めるのは容易ではないと思うが、集落維持のため農地や森林の保全が必要であり、農業公社や森林組合が体力をつけるようにしていただきたいと思えます。</p> <p>集落の細かいことについては、区長を中心に頑張るしかない。道路とか除雪は行政にお願いするが、それ以外は、役員、住民力を併せてやっていきたいと思えます。</p>	<ul style="list-style-type: none">・人口減については、しっかり事実を認識して、推計をみながら対策をしていかなければならないと思います。何もしなければ推計どおりになってしまいます。今が一番大事な時期だと考えています。・農業公社についてですが、農地、山林があつての集落です。人口減少により、従事する人の高齢化や後継者がいないことにより、耕作できなくなった農地について、農業公社においしいお米、野菜の生産を継続していただいております、極めて大事な役割を担っていただいているという認識です。個人で農業を継続するのが難しい場合には、農業公社ないし、新しく農業法人が誕生しておりますので、法人化して機械整備する場合でも補助金等の支援ができるものと考えております。法人化を進める中心になるのが農業公社であると思っております。・三川農業公社では先駆けてドローン等の最先端の技術を導入しています。取り入れられるものは取り入れて、継続して運営を図っていただきたいと考えています。・林業についてですが、昔は山が循環していたが、今は木材の価格が安く循環がない状況にあります。もう一回、切って、植えて、手入れをし

◆どの地域でも、社会現象での人口減が多いと思いますが、どのようにお考えですか。

◆区長のところへ空き家の相談にくる人がいるが、いろんなケースがあり対応が難しいです。いい方法はありますか。

◆借りた人が地区に馴染んでくれるといいが、地区に協力できないようでは困ります。

て、育った木が売れてお金になるといった、山が循環するような林業の活性化を推進しようと考えています。

・森林組合については、町からの支援を受け、返済しながら頑張っております。今後も関係者のお話を聞きながら頑張りたいと思っております。

・農業、林業の活性化、維持・継続は大事な分野だと認識しております。

・先日の阿賀の里でのイベントでも、「こんないいところはない」と言ってもらいました。町の良さを発信し、阿賀町に来ていただけるようにしていきたいと思えます。また、何より子どもの出生数の減少が問題です。子育て支援は、県内においてもどこにも負けない内容ですが、それでも出生数は減少していることを認識して取り組んでまいります。

・空き家バンク制度があるので相談してください。

・空き家アドバイザーという仕組みもあります。地区で説明会を開催することもできるのでご相談ください。

・空き家になったばかりの使えるうちはいいが、年数が経過すると危険空き家になってしまうので早めに相談いただくとありがたいと思います。

・空き家バンクの制度では、借りる方に地域の方と仲良くしていただくようお話をし誓約してもらうことにしていますが、そのような問題もあろうかと存じます。地域の方からも声をかけていただく事が大事ですのでよろしくお願いします。

◆綱木区は冬期間の雪処理が大変です。雪押しができなくなると生活できなくなってしまいます。

◆有害鳥獣対策の実績等を教えてください。

◆不要果樹の伐採の補助金は、木の補償か、切る経費の補助か教えてください。

◆綱木地区で水道管の入替工事を継続的にやっているが、完成予定はいつ頃の前定ですか。

◆水道工事によって水道の圧が弱くなったような気がする。

・冬を安心して安全に乗りきるといのは、阿賀町、全地区共通の課題といえます。屋根の雪下ろしや家の周りの排雪ができなくなると住んでいたくてもいられなくなってしまいます。

国土交通省では、こうした状況の集落を支援する事業を始め、阿賀町でモデル的に地域を選んで集落内でどのように除雪をするのか計画づくりをすることとしています。

・町では、昨年からの雪下ろしのアンカー設置の補助も実施しています。安全に雪下ろしできるよう活用してください。

・サルの捕獲実績ですが令和元年度 131 頭、令和 2 年度 215 頭、令和 3 年度 236 頭です。

・イノシシの捕獲は、令和元年度 30 頭、令和 2 年度 129 頭、令和 3 年度 50 頭です。

・クマの捕獲は、令和元年度 18 頭、令和 2 年度 33 頭、令和 3 年度 3 頭です。

・木を伐採する経費の補助になります。行政区を単位として対象としております。効果がありますのでよろしくお願ひします。

・すいませんが、完成年度は把握しておりませんでした。年次計画で行っているが可能な限りスピードアップして完成させたいと思います。

⇒令和 6 年完成前定です。区長宅を訪問し年次割の図面等により説明。

・建設課の方から区長の方へ回答することとしたいと思います。

⇒区長、町、請負業者と共に発言者宅を訪問し、丙止栓のゴミ等の詰ま

◆古岐橋から古岐改善センターまでの間の消雪パイプの出が悪く、要望をだしているがその対応はどのようになりますか。

◆主要地方道新発田津川線の改良事業について、測量を実施していますが、早期着工・早期完成を要望します。

りによる水圧不足を確認したため、連絡者ほか7人について、水圧の計測及び必要な丙止栓の取替工事を行う。

・要望については、順番をつけて対応させてもらっております。なお、確認して区長さんに連絡させていただきます。

⇒消雪パイプのリフレッシュ工事を実施する予定です。

・県より地権者と協議を進めていると聞いておりますが、可能な限り速やかに進むよう要望してまいります。